

平成 30 年 7 月定例記者会見

【7 月 2 日(月)午後 1 時／4 階特別会議室】

会見項目

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 1 結婚支援施策について | (企画課) |
| 2 浄土ヶ浜海水浴場の開設について | (観光課) |
| 3 三陸ジオパーク関連イベントについて | (観光課) |
| 4 「第 31 回磯の生物展」について | (県立水産科学館) |
| 5 客船「ぱしふいっくびいなす」の寄港について | (港湾振興課) |
| 6 「海の日」関連イベントについて | (水産課) |
| 7 海上自衛隊護衛艦「うみぎり」「とね」の入港について | (危機管理課) |
| 8 海上自衛隊大湊音楽隊宮古市演奏会について | (危機管理課) |
| 9 未来(あした)への道 1000km 縦断リレーについて | (生涯学習課) |
| 10 宮古夏まつりにについて | (観光課) |
| 11 閉伊川川下り大会 2018 について | (新里総合事務所) |

会見内容

別紙資料 1 ～ 11 のとおり。

記者との質疑

mit 記者

資料 1 の「結婚支援施策」について、これまでに i-サポの入会登録料を助成したり、出会いづくり事業を支援したりしているようですが、結婚まで結びついた例はあるのでしょうか。

市長

i-サポは県事業ですが、宮古市内の人が 1 組、成婚されたと聞いています。

mit 記者

資料 2 の「海水浴場の開設」について、藤の川海水浴場が昨年引き続き延長になるようですが、見通しはどうなっていますか。

市長

防潮堤工事の工期が平成 31 年 1 月末と聞いていますので、来年は開設できると思っています。

朝日新聞記者

カッターレースについて、今年、室蘭から参加するチームはありますか。

市長

室蘭からの参加チームはありません。

朝日新聞記者

フェリーの利用に影響すると思われる、復興道路、復興支援道路の整備について、市の取り組みと、県に期待することをお聞かせください。

市長

道路は着実に遅れることなく計画通りに進めていただきたい、可能ならば前倒しできないものかと要望しているところです。来年の8月までには、宮古から仙台までの区間が、気仙大橋を除いて、開通できる見通しです。宮古盛岡横断道路は、2020年までには全通できるようにと国に働きかけています。県への期待については、市では限界がありますので県とよく連携して事業主や物流関係の方面にもっと働きかけを強くしていきたいです。岩手県の玄関口という意識で北海道との物流を盛んになるよう取り組んでいきたいと思います。

朝日新聞記者

室蘭から室蘭西中が修学旅行で宮古に来るようですが、その逆に、室蘭に修学旅行に行く取り組みは検討していますか。

市長

中学生の修学旅行先は多くの学校が東京方面に行っています。さまざまな企業を訪問したりして学習活動を行っていますので、各学校と意見交換しながら検討を進めます。

資料 1 結婚支援施策について

(1) 結婚新生活支援事業費補助金

趣旨・目的	少子化対策として、婚姻した世帯に対し、新生活に向けた住居費及び引越費用の一部を補助する。
開始時期	平成28年10月6日から補助事業を開始。 ※平成29年4月と、平成30年4月に、要件等を一部改正した ※補助金申請は随時受け付け
対象者	★補助要件のすべてに該当する世帯が対象。主な要件は、次のとおり。 ・婚姻日における夫婦の双方の年齢が34歳以下の世帯 ・平成30年1月1日以降に婚姻届を提出し、1年を経過していない世帯 ・前年の夫婦の合計所得が340万円未満の世帯 ・宮古市内に住民票がある世帯 ほか
内容	■補助対象経費は、婚姻に伴って発生した住居費及び引越費用 ■助成金の限度額は、1世帯あたり30万円
財源	国費＝1／2、市費＝1／2
特記事項	◎当市を含む県内8市町村が、同様の補助事業を実施している。 ◎補助金交付実績 平成28年度…… 1件、24万円 平成29年度…… 6件、132万円
問い合わせ	市企画課 地域創生推進室 (☎65-7056)

(次に続く…)

(2) “いきいき岩手” 結婚サポートセンターの入会登録料助成事業

趣旨・目的	少子化対策として、公益財団法人いきいき岩手支援財団が運営する、“いきいき岩手” 結婚サポートセンター(「^{あい}ーサポ」)への登録者を増やすため、入会した人に対し、入会登録料を助成する。 「^{あい}ーサポ」の会員になると、登録制によるマッチング(お見合い)、出合いイベントの情報配信を受けることができる。
開始時期	平成28年10月1日から助成事業を開始。 ※助成申請は随時受け付け
対象者	★宮古市に住所があり、「 ^{あい} ーサポ」に入会した人
内容	■入会登録料1万円を全額助成 ■登録できるのは、県内に居住しているか勤務している人で、20歳以上の独身の人
財源	市単独費(国・県の補助事業ではない)
特記事項	◎当市を含む県内14市町村が、同様の登録料助成事業を実施している ◎助成金交付実績 平成28年度…… 28件 平成29年度…… 55件 平成30年度…… 14件(6月末現在) ◎今年度(平成30年度)は、72件の助成を見込んでいる。
問い合わせ	市企画課 地域創生推進室 (☎65-7056)

(次に続く…)

(3) 出会いづくり支援事業

趣旨・目的	少子化対策として、結婚して本市内に定住することを望む独身の男女に出会いと交流の場を提供する事業を行った団体に対し、その事業費の全部または一部を補助する。
募集期限	平成31年1月31日まで ※事業実施前に申請し、審査・補助決定を受ける必要がある。
対象事業	★次の要件を満たす事業 ・20歳以上の独身男女を対象とするもの ・男女の出会いの機会を提供するもの ・平成31年3月29日までに完了するもの
内容	■補助対象経費の全額を助成する（限度額は、1事業につき20万円） ■補助対象経費とは、事業実施に係る講師等への謝礼金、講師等の招へい旅費、消耗品、広告又はポスター等の印刷製本費など
財源	市単独費
特記事項	◎当市を含め、県内7市町村が同様の補助事業を実施している。 ◎補助金交付実績 平成28年度…… 1件、20万円 平成29年度…… 0件 平成30年度…… 1件、20万円（6月末現在の申請状況） ◎今年度（平成30年度）は、3件の補助を見込んでいる。
問い合わせ	市企画課 地域創生推進室 （☎65-7056）

資料２ 浄土ヶ浜海水浴場の開設について

趣旨・目的	夏の到来に合わせて、浄土ヶ浜海水浴場を開設する。 なお、藤の川海水浴場は、防潮堤工事の工期延長のため今年度開設できないこととなった。
期間	7月14日(土)～8月19日(日)
時間	午前8時30分～午後5時
場所	浄土ヶ浜
主催	宮古市
内容	■浄土ヶ浜海水浴場を37日間、開設する。 ■遊泳基準 次の場合には遊泳不可とする。 (1) 水温18℃以下または気温24℃以下である場合 (2) 注意報または警報が発令されている場合 (3) その他、特別な事情により市が遊泳不可と判断した場合
特記事項	◎開設初日の7月14日(土)には、浄土ヶ浜で、次の催しを実施。 ●<u>浄土ヶ浜海水浴場警察官警戒所 開所式</u> 時間＝午前8時30分～9時 場所＝浄土ヶ浜海水浴場 警察官警戒所前
問い合わせ	《浄土ヶ浜海水浴場について》 市観光課 もてなし観光係（☎68－9091） 《藤の川海水浴場について》 市教育委員会生涯学習課 体育振興係（☎68－9120）

資料3 三陸ジオパーク関連イベントについて

趣旨・目的	三陸ジオパークを広く普及させることを目的とし、三陸ジオパークのジオサイトにおいて、関連イベントを開催する。
内容・日時・場所	1. 三王・真崎地区一斉清掃 日時：7月7日(土)午前10時～11時50分 場所：三王園地（集合場所：三王園地駐車場） 対象：だれでも参加可能（申込み不要） 2. 自然公園クリーン作戦 日時：7月14日(土)午前9時～11時40分 場所：浄土ヶ浜（集合場所：浄土ヶ浜レストハウス前） 対象：だれでも参加可能（申込み不要） 3. 「黒森さん まで一緒に歩きませんか？」 日時：7月15日(日)午前8時30分～午後0時30分 場所：山口公民館（集合場所）→黒森神社 内容：黒森神社周辺を散策後、例大祭を見学 定員：20人（要申し込み） 4. 鯨ヶ崎灯台一般公開 日時：7月22日(日)午前10時～午後2時 場所：重茂 鯨ヶ崎 内容：鯨ヶ崎灯台内部の一般公開（申込み不要） 5. 浄土ヶ浜しぜんかんさつかい「夏」 日時：7月28日(土)午前10時～正午 場所：浄土ヶ浜（※集合場所：浄土ヶ浜ビジターセンター） 内容：磯の観察会 定員：30人（要申し込み）
問い合わせ	市観光課 ジオパーク推進係（☎68-9091）

資料 4 岩手県立水産科学館「第 3 1 回 磯の生物展」について

趣旨・目的	夏休みの期間に浄土ヶ浜地内に位置する当館で、海や魚介類と身近に接する機会を提供することで、市民の方のみならず観光客の方など多くの方々に来館していただき、海や魚介類に関する興味や知識を深めてもらうことを目的として実施する。
日時	実施期間：7月13日(金)～8月19日(日) ※休館日＝7月17日(火)・23日(月)・30日(月) 開館時間：午前9時～午後4時30分
場所	岩手県立水産科学館
主催	岩手県立水産科学館
内容	■ 37基の小型水槽で、生きた魚介類を展示 ■ 大きめの水槽を箱メガネでのぞく「覗き水槽」を設置 ■ 触っても安全な魚介類に、直接触ることのできる「タッチプール」を設置 ■ 魚型に切り抜いた短冊にメッセージを記入し、科学館入口に設置した笹に結んでもらう「お魚七夕」を企画
特記事項	◎宮蘭フェリーの就航を記念し、以下の展示を行う。 ● 展示水槽のうちの1基に、室蘭水族館から提供される「室蘭に棲息する魚介類」を展示。 ● 会場内に、室蘭市を紹介するパネル等を展示。 ◎開催初日の7月13日(金)には、午前9時30分から、オープニングセレモニーを実施する。 ● 招待校：鯉ヶ崎小学校3年生28人(男子13人、女子15人) ● 内 容：主催者挨拶、来賓挨拶、記念品贈呈、テープカット等 ◎昨年の入館者数は5,357人(35日開館。1日平均153人)
問い合わせ	岩手県立水産科学館 (☎63-5353)

資料５ 客船「ぱしふいっくびいなす」の寄港について

趣旨・目的	客船「ぱしふいっくびいなす」が宮古港に寄港する。
日時	7月14日(土) (入港：午前10時／出港：午後5時)
場所	宮古港藤原ふ頭（F8バース）
主催	宮古市・宮古港利用促進協議会
内容	入出港セレモニーや岸壁での歓送迎アトラクション、市民参加による出迎え、見送りなどを実施する。 乗船客向けに、オプションツアーによる名所巡りが行われる。 ●入港歓迎：山口小学校スクールバンドによる吹奏楽演奏（予定） 歓迎セレモニー ●停泊中：地元特産品のお振る舞いや、地元特産品の販売 サーモンくん、みやこちゃんの着ぐるみの登場 サーモンくん、みやこちゃんのエアートランポリンの設置 ●出港見送：花輪鹿子踊りの演舞（予定） 来場者参加によるお見送り [UWビッグフラッグ、大漁旗、カラータオルを使ってのお見送り]
特記事項	◎客船「ぱしふいっくびいなす」は、本年5月に続き通算12回目の寄港。 ◎今回のクルーズは、「読売旅行」によるチャータークルーズ。（読売旅行チャーターによる宮古港寄港は平成26年以来4年ぶり）
問い合わせ	市港湾振興課 港湾振興係（☎68－9093）

資料6 「海の日」関連イベントについて

趣旨・目的	7月の祝日「海の日」にちなんだイベントなどを行う。
日時・場所・内容	1. 第26回「海の日」宮古港カッターレース 日時：7月15日(日)午前8時30分～ 場所：宮古市魚市場前 参加チーム数：一般の部＝17、女子の部＝5、市長杯の部＝4（予定） 内容：全長9㍓の手漕ぎカッターボートでタイムを競うレース競技 2. 平成30年「海の日」記念式典 日時：7月20日(金)午前10時～正午 場所：市民文化会館中ホール 参加：約200人（主催者・来賓・表彰者・関係者） 内容：海事功労者等表彰状授与・優良漁船等表彰状授与 3. 第27回宮古港ボート天国 日時：8月5日(日)午前9時～（体験試乗開始は午前10時～） 場所：リアスハーバー宮古および付近近海 内容：①体験航海（海上保安署巡視艇はつかぜ、プレジャーボート、クルーザーヨット、ゴムボート、水上バイク） ②体験試乗（宮古海上技術短期大学校教習艇、アクセスディンギー、スタンディングパドル、シーカヤック）
問い合わせ	1. 第26回「海の日」宮古港カッターレース 実行委員会事務局（市民総合体育館内 ☎62-6000） 2. 平成30年「海の日」記念式典 市水産課 水産振興係（☎68-9099） 3. 第27回宮古港ボート天国 ボート天国推進協議会事務局（リアスハーバー宮古内 ☎71-1120）

資料 7 海上自衛隊護衛艦「うみぎり」「とね」の入港について

趣旨・目的	海上自衛隊護衛艦「うみぎり」、「とね」が7月20日(金)に入港し、7月23日(月)に出港するまで出崎ふ頭に停泊。期間中の土・日の2日間、市民に一般公開される。
日時	(入港) 7月20日(金)午前8時 (出港) 7月23日(月)午前8時
場所	宮古港出崎ふ頭 宮古市魚市場前
内容	■歓迎式典 ※入港の翌日 7月21日(土)午前10時 ■一般公開(無料。申し込み不要) 7月21日(土)午前10時30分～午後5時(受付は午後4時30分まで) 7月22日(日)午前10時30分～午後3時(受付は午後2時30分まで) ■一般公開と同時開催 自衛隊装備品展示、グッズ販売、自衛隊広報活動
特記事項	◎護衛艦「うみぎり」の概要 全長137m、全幅14.6m、基準排水量3,550t、乗員約220人 ◎護衛艦「とね」の概要 全長109m、全幅13.4m、基準排水量2,000t、乗員約120人 ◎艦艇の入港実績 平成25年 7月 護衛艦「まきなみ」、「すずなみ」(来場者6,341人) 平成26年 8月 潜水艦「うずしお」(来場者4,246人) 平成27年 7月 掃海艇「えのしま」、「ちちじま」(来場者1,612人) 同 9月 多用途支援艦「えんしゅう」(来場者741人) 同 11月 試験艦「あすか」(来場者2,118人) 平成28年 9月 水中処分母船「YDT2号」(来場者430人) 平成29年 9月 多用途支援艦「すおう」(来場者1,020人)
問い合わせ	市危機管理監 危機管理課 防災係(☎68-9111) 自衛隊岩手地方協力本部 宮古地域事務所(☎63-3881)

資料 8 海上自衛隊大湊音楽隊宮古市演奏会について

趣旨・目的	市民の皆様には音楽を楽しんでいただく機会を作るとともに、自衛隊の活動への理解を深めていただくため毎年開催している演奏会。 今年はおおみなと海上自衛隊大湊音楽隊が多彩な曲目を携えて来宮し、迫力ある演奏で市民を楽しませてくれる。
日時	7月20日(金) 開場／午後5時30分、 開演／午後6時30分
場所	宮古市民文化会館
主催	宮古市
内容	■演奏される曲目 「NHK大河ドラマ西郷どん」テーマ曲、「情熱大陸」テーマ曲、 「ディズニー・プリンセス・メドレー」ほか
特記事項	◎海上自衛隊大湊音楽隊について 青森県むつ市を拠点に、北海道全域と青森、秋田、岩手の東北3県を中心に幅広い演奏活動を行っている。 きんじょう 今上天皇陛下即位の礼、皇太子殿下御成婚パレード、オリンピック等の国際的国家行事にも数多く参加している。海上自衛隊が毎年実施している遠洋練習航海には毎年隊員を派出しており、今までの訪問国は、約70カ国を数え、国際親善にも貢献している。 ◎過去の自衛隊音楽隊演奏会の宮古市開催実績について 平成25年度 海上自衛隊 東京音楽隊 (来場者数：1,577人) 平成26年度 航空自衛隊 航空中央音楽隊 (来場者数：1,366人) 平成27年度 陸上自衛隊 中央音楽隊 (来場者数：960人) 平成28年度 航空自衛隊 北部航空音楽隊 (来場者数：1,024人) 平成29年度 航空自衛隊 北部航空音楽隊 (来場者数：757人) ※25年度、26年度は宮古市民総合体育館（シーアリーナ）で開催 ■駐車場は、市民文化会館駐車場（会館敷地内及び磯鶏駅隣り）を利用可。 ※ただし、駐車場には限りがあることから、できるだけ公共交通機関の利用をしてほしい。
問い合わせ	市危機管理監 危機管理課 防災係（☎68－9111）

資料9 未来（あした）への道 1,000 km縦断リレーについて

趣旨・目的	全国からの参加者と被災地との絆を深め、東京 2020 五輪への機運の醸成を図る。
日時・場所	【1日目】 「ゴール式」 日時：7月26日(木)午後5時25分 場所：宮古地区合同庁舎 【2日目】 「ふれあいランニング」 日時：7月27日(金)午前9時～9時15分 場所：宮古地区合同庁舎～市役所分庁舎
主催	東京都、東京都スポーツ文化事業団
内容	■申込者による、たすきリレー ■申込者とゲストランナーによる、ふれあいランニング
特記事項	◎ふれあいランニング・ゲストランナー ☆ 山口美咲（やまぐち みさき）氏 元競泳選手。北京・リオデジャネイロオリンピック出場。 ☆ 鹿島丈博（かしま たけひろ）氏 元体操選手。 アテネオリンピック体操競技 男子団体総合金メダリスト " あん馬 銅メダリスト 北京オリンピック体操競技 男子団体総合 銅メダリスト
問い合わせ	未来（あした）への道 1,000 km縦断リレー2018 運営事務局 (☎03-3255-5613 平日 10:00～17:00)

資料 10 第 5 1 回宮古夏まつりについて

趣旨・目的	第 5 1 回目となる宮古夏まつりで「大神輿巡行」、「郷土芸能披露」、「太鼓競演」、「曳舟まつり」などを行い、活気あるまちづくりに寄与するとともに、宮古市全体の活性化を図る。
期間	7 月 2 8 日(土)～2 9 日(日) ※海上花火大会は、8 月 1 2 日(日)に実施
場所	市内中心市街地及び出崎地区
主催	宮古夏祭協賛会
内容	7 月 2 8 日(土) ■バンド演奏 時間：午後 2 時～8 時 3 0 分 / 場所：宮古駅前広場 ■大神輿巡行、郷土芸能披露、太鼓競演 時間：午後 4 時～8 時 3 0 分 / 場所：末広町～中央通り 7 月 2 9 日(日) ■曳舟まつり 時間：午後 0 時 3 0 分～1 時 3 0 分 / 場所：宮古魚市場 ■バンド演奏 時間：午後 2 時～8 時 3 0 分 / 場所：みやこ駅前広場 ■郷土芸能披露、太鼓競演 時間：午後 4 時～8 時 3 0 分 / 場所：末広町～中央通り 8 月 1 2 日(日) ■海上花火大会 時間：午後 8 時～9 時 / 場所：出崎ふ頭沖合い
特記事項	◎昨年の来場者数、延べ約 13,000 人（1 日目 6,000 人、2 日目 7,000 人） ◎7 月 2 7 日～3 0 日の 4 日間、ＪＲ山田線で「ポケモントレイン宮古号」が運行されるのに合わせて、夏まつりの会場で「ポケモンわくわくワークショップ」を実施する。
問い合わせ	宮古夏祭協賛会（☎ 6 2 － 3 2 3 3）

資料 11 閉伊川川下り大会 2018 について

趣旨・目的	全国に誇れる地域資源である閉伊川を活用したイベントを開催し、宮古市を県内外にアピールするとともに、参加者と地域住民の交流を促し、地域の活性化を図ることを目的とし、平成元年から実施している事業。
日時	9月2日(日) 午前7時30分～午後3時
場所	閉伊川 腹帯・茂市間コース（開会式は、湯ったり館下方の河川敷）
主催	閉伊川遊イング事業実行委員会
内容	■競技は、一般の部・団体の部 の2部門。 ■一般の部は、2人1組でゴムボートに乗り、腹帯橋付近からスタート。湯ったり館下のゴール地点まで^{くだ}下り、タイムを競う。 ■団体の部は、1チーム6人で、2人ずつ3組でのリレー。 スタートとゴールは一般の部と同じ地点であるが、1隻のゴムボートを途中にある2カ所の中継点で、次の組が乗り継ぎ、タイムを競う。
特記事項	◎平成27年は大雨による増水、平成28年は台風10号の災害、平成29年は大雨による増水により、3年連続で開催を中止した。 ◎今年は4年ぶりとなるため、参加者の減少が危惧されるので、7月上旬から参加者募集を開始する。募集締め切りは8月10日(金)。 ◎平成28年の台風10号により、川の流れが変わったため、団体部門の乗り継ぎ地点を変更している。スタート地点とゴール地点は従来どおり。 ◎競技は、早いチームでは40分前後でゴール。遅いチームでも90分前後でゴール。 ◎例年、300人前後が参加。
問い合わせ	市新里総合事務所地域振興係（☎72-2111）